

## 平成24年度 相談事業実施状況

## 《相談事業種別》

## (1) 面接相談(女性のみ対象)

年間延べ60日(年間216枠)の相談日を設定し、予約制にて、専門の相談員が1枠あたり50分で個別の面接相談を実施。

## (2) 電話相談(女性のみ対象)

年に2回(2日間×年2回)、専門の相談員を配置し、市政だよりや全戸回覧で周知したうえで、電話相談を実施。

## (3) 随時相談

緊急一時保護の希望など緊急に対応するケースを含め、人権政策課や男女共同参画センターで随時対応している。

## 《平成24年度実施状況》

## (1) 面接相談

相談日時 月5回・18枠

毎月 第1水曜日・第4土曜日 午後1時～午後5時

第2・4火曜日 午前10時～午後1時

第2土曜日 正午～午後4時

相談方法 予約制 1人50分、個別の面接相談

相談場所 男女共同参画センター

相談員 委託先の相談員(平成24年4月～6月は有限会社ウィメンズセンター大阪  
平成24年7月～平成25年3月は財団法人大阪市女性協会に委託。)

相談実績 167件(年間216枠)

## ○年代別・内容別集計[単位:件]

	～10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計
生き方	0	0	1	1	0	0	0	0	2
こころ	1	1	6	3	2	6	1	0	20
からだ	0	0	0	1	0	0	0	0	1
仕事上の 悩み	0	0	1	2	0	0	0	0	3
夫婦関係 (うちDV)	0 (0)	7 (3)	36 (24)	25 (17)	10 (8)	9 (7)	5 (5)	0 (0)	92 (64)
親子関係	0	0	9	17	1	8	0	0	35
人間関係	5	1	0	4	2	2	0	0	14
性・性的 虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0
暮らし	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	9	53	53	15	25	6	0	167

## ○月別集計[単位:件]

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15	13	16	12	14	16	16	12	16	11	13	13	167

※相談者実人数67人

平成24年度の相談の傾向としては、昨年と同様に「夫婦関係(DVを含む)」についての相談が最も多い。中でも30歳代、40歳代からの相談が突出して多く、その大半がDVで悩みを抱えている状態が見受けられた。

他の相談としては、「親子関係」、「こころ」、「人間関係」など女性の悩みは生活のさまざまな場面で起きており、いずれもすぐには解決できないもので、継続したカウンセリング、アドバイスが必要となった。

## (2) 電話相談事業

相談日時 ①平成24年6月11日、18日 ②平成24年11月5日、12日  
いずれも午前10時から午後4時

相談件数 40件 (①6月実施分 18件 ②11月実施分 22件)

相談方法等 男女共同参画センターの休館日に、電話機2台を同時に使用(常時1回線)

相談員 委託先(有限会社ウィメンズセンター大阪)電話相談員(カウンセラー) 各日3人

### ○年代別集計[単位:件]

~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	不明	合計
3	5	5	5	8	5	3	6	40

全体の傾向として、「夫婦関係(DVを含む)」についての相談が最も多く、次いで「親子関係」や「人間関係」の相談であった。また、20歳代から80歳代と幅広い年代からの相談があり、相談内容も多岐にわたっていた。前年度に比べ相談件数が11件多く、DVや親子関係で悩んでおられる方々の状況とその支援の取組みの必要性が改めて浮き彫りになった。

## (3) 随時相談

### ○男女共同参画センターでの来所・電話による随時相談集計[単位:人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
女性	7	10	10	16	6	10	16	10	8	5	7	9	114
合計	7	10	10	18	6	10	16	10	8	5	7	9	116

### ○人権政策課男女共同参画推進係での来所・電話による随時相談集計

実相談人数(人)	延べ相談件数(件)	相談手段別(件)	対応内容別(件)	機関連携別(件)
74	93	来所 49	一時保護 5	警察 8
		電話 44	他機関紹介 12	みらい 13
			助言・指導 39	女性相談センター 20
			情報提供 37	その他 36

平成24年度は、年間で74人の方から延べ93件の相談に対応した。

うち、「配偶者暴力・DV」の相談は、実人数55人、延べ件数70件であった。

対応としては、大阪府女性相談センターや子育て総合支援ネットワークセンター等と連携を図りながら行った一時保護(5件)のほか、他機関紹介、助言指導、情報提供を行った。